

2024年3月12日

報道機関 各位

「長崎大学発ベンチャー」称号授与式を開催 ～革新的ながん免疫療法の開発、事業化企業へ～

長崎大学（長崎市 学長 永安 武）では、2024年3月14日（木）11：00より、文教キャンパスにおいて、「長崎大学発ベンチャー」称号授与式を開催します。

今回称号を授与されるのは株式会社 SCM バイオメディカで、長崎大学としては7例目になります。株式会社 SCM バイオメディカは、先端創薬イノベーションセンター長である田中義正教授を代表取締役とし、2023年10月に設立した企業で、がんに対するSCM療法（治療薬）を開発し、これらの知的財産を事業化することを目指した企業です。SCM療法（新規PD-1免疫チェックポイント阻害剤併用療法）は、がん治療効果が高く、副作用の少ない新規がん免疫療法であり、今後のがん治療における大きな転換点となり得る革新的な免疫療法です（概要は添付資料を参照）

医療ベンチャーは長崎県の新しい地域産業としての期待度が高く、多くの人の関心を集める者と思われます。ぜひこの授与式取材いただき、広く発信いただきますようお願いいたします。

記

日時 2024年3月14日（木）11：00～12：00

場所 長崎大学 文教キャンパス（長崎市文教町1-14）事務棟3階 第2会議室

出席者 永安 武 長崎大学学長

田中 義正 長崎大学 先端創薬イノベーションセンター長 他

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学研究開発推進機構

FFGアントレプレナーシップセンター Tel：095-800-4121

Mail: ffgentre@ml.nagasaki-u.ac.jp

株式会社 SCM バイオメディカが 長崎大学発ベンチャー（第 7 号）に認定されました

長崎大学では、2022 年度より「長崎大学における長崎大学発ベンチャー称号授与に関する規定」を制定し、本学における研究成果、人的資源等を活用して起業したベンチャー企業に対し、研究成果の社会実装促進、イノベーション創出を支援する目的として、「長崎大学発ベンチャー」の称号を授与しております。

この度、長崎大学発ベンチャー第 7 号として、株式会社 SCM バイオメディカへ称号授与を決定しました。

株式会社 SCM バイオメディカは、先端創薬イノベーションセンター長である田中義正教授を中心とした研究グループが、長崎大学の研究成果として、がんに対する SCM 療法（治療薬）を開発し、これらの知的財産を事業化するために、2023 年 10 月に設立した企業です。

がんに対する SCM 療法（新規 PD-1 免疫チェックポイント阻害剤併用療法）では、がんの奏効率（薬物療法の効果があった割合）が、既存の免疫チェックポイント阻害剤単独療法より高く、副作用の少ない新規がん免疫療法であり、今後のがん治療における大きな転換点となり得る革新的な免疫療法です。

昨年長崎大学病院は臨床研究中核病院（日本発の革新的な医薬品や医療機器の開発に必要となる質の高い臨床研究や治験を推進するための中心的役割を担う病院）に指定され、大学発の医療シーズを医師主導型治験へと展開し、事業化することが求められています。その中で今後医薬品を GMP 製造※注 1 していくためには大学発の医療ベンチャーが担う役割は大きく、長崎大学にとっても株式会社 SCM バイオメディカによるアカデミア発創薬シーズの事業化発展に大いに期待しております。

また長崎県にとっても、医療ベンチャーは新しい地域産業として期待されています。

※注 1：GMP 製造… 製品の品質と安全性を確保し、規制当局の要件を満たすことで、信頼性のある製品を提供することを目指します。

■株式会社 SCM バイオメディカについて

社 名：株式会社 SCM バイオメディカ

本社住所：長崎市勝山町

代表者：代表取締役 田中義正

設立：2023 年 10 月

事業内容：長崎大学の有するアカデミア創薬シーズの臨床開発と長崎大学病院での治験実施